

## 令和3年度事業者職員向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	1	3	1	平成30年度に増築を行い、広さを確保している。
	②	職員の配置数は適正であるか		3	2	配置基準を満たす配置を行ってきたが、現在人員が不足している。新年度、補充する予定。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	2	1	玄関に階段、段差あり。今年度、手摺りを設置している。現状、スロープは必要ない。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	2	1	日々の引継ぎ等で振り返りを行っているが、計画的な取組が必要。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3	2		職員会議で取り上げ、改善のため話し合いを行っている。
	⑥	この自己評価の結果をホームページ等で公開しているか		5		集計結果を保護者に公表しているが、今年度からHPでも公表を行う。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2		外部評価は行っていないが、法人内で評価結果を分析し、見直しに繋げている。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	1		毎年、外部研修会に職員を派遣してきたが、今年度はオンラインセミナーに参加している。
適切 な 支 援 の 提 供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	3		インフォーマルなアセスメントを行い、ニーズの把握を行っている。今後さらなる改善が必要。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3		標準化されたアセスメントツールの導入を検討中。
	⑪	活動プログラムの立案をチームでおこなっているか	3	2		活動によっては、チームで内容を検討している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	3	2		まだ改善の必要あり。
	⑬	平日、休日、長期休業に応じて、課題をきめ細やかに設定しているか	5			休業日は放課後に出来ない活動を盛り込んだ組み立てを意識している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	2		

適切な支援の提供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3	2		
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	2	3		申し送りで1日の状況を振り返り、支援の見直しを行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	4	1		いかに効率的に記録をとり、支援を見直していくかが課題。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1		適切な時期にチームで計画の見直しを行っている。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援をおこなっているか	3	2		改善の余地あり。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1		児童発達支援管理責任者や、ケース担当職員が参加している。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	4	1		個々の児童により共有の在り方にバラつきがある。今後も情報共有に努めていく。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		2	3	医療的ケアの必要な児童の受け入れを行っていない。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	1		可能な範囲で行うようにしているが、相談支援事業所からの情報のみのケースも多い。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5			保護者からの要望に応じて行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	1		ケースによっては助言を得ている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		1	4	これまで交流の機会はない。
	㉗	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1		4	参加したことがない
㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1		毎日の連絡帳、送迎場面で情報共有を図っている。	

	②9	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対してのペアレント・トレーニング等の支援を行っている。		2	3	必要な助言等を行うように努めている。ペアトレは行っていない。
保護者への説明責任	③0	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		利用契約を行う際に、説明書類を配布し、説明を行っている。
	③1	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4	1		必要な助言等を行っている。
	③2	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	4	保護者会は組織していない
保護者への説明責任等	③3	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1		苦情受付のシステム、受付担当者、解決責任者を決めている。
	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子供や保護者に対して発信しているか	3	2		年3回広報紙を発行し配布している。
	③5	個人情報に十分注意しているか	2	3		個人情報についての同意書を用意し、同意を得るとともに、日々の業務の中でも扱いには注意している。
	③6	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	2		絵カード等を用いて、コミュニケーション出来るよう支援を行っている。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	3		新型コロナ感染拡大の影響でここ2年は行事を開催出来ていない。
	非常時の対応	③8	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	2	
③9		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練をおこなっているか	4	1		避難訓練を実施しているが、地震、非常災害等についても訓練の内容を充実する必要がある。
④0		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	4	1		定期的に事業所内で勉強会を行っている。
④1		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	3	2		必要に応じて行っているが、今後さらに事業所として対応していくことが必要。
④2		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3		保護者からの引継ぎに応じて、対応している。
④3		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	1	4		報告が上がった事例について、会議等で周知し、再発防止に努めている。